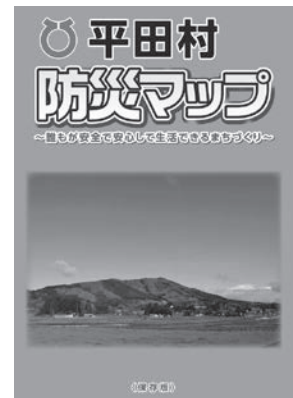


万が一の災害に備えて防災マップを見てみよう!

平田村では村民が日頃から防災意識を高く持つことで、いつ災害が起きても落ち着いて行動できるよう「平田村防災マップ」を作成し、配布しています。

防災マップには、避難所や各種危険個所が記載されているほか、災害時の備えに役立つ情報も盛りだくさんです。

日頃から災害への備えを家庭や地域の皆さんで共有してください。



①自分の家を確認しよう (p.14～p.30)

防災マップには土砂災害や浸水に関する情報が掲載されています。

家の周りの危険な場所について確認してみましょう。

②避難所の場所を確認しよう (p.13)

緊急時に自分が身を寄せる避難所を確認しておきましょう。

安易に移動せずに、自分の安全が確保できる場所で待機することも大切です。

③避難経路を考えよう

防災マップには、災害時に注意が必要な場所が掲載されているので、これらの場所をできるだけ避けて避難しましょう。

また、災害に対し「絶対に安全な場所」はありません。

様々な災害を想定して、複数の避難経路を検討しておきましょう。

④家族や地域の方と話してみよう (p.2～p.13)

避難場所・経路、連絡方法、持出品について確認しておきましょう。

災害が発生した時は、まずは自分の安全確保。

安全が確保できれば周りと一緒に助け合い地域を守りましょう。

ハザードマップの見方 (p.14～p.30)

避難情報

指定避難所・指定避難場所・福祉避難所

① ～ ④⑩

：地図上において各避難所等を表示しています。

避難場所：災害発生後の一時的な避難場所

避難所：災害で被害を受けた方、被害を受ける恐れがある方が、一定の期間避難生活をする場所

洪水・浸水

令和元年東日本台風浸水エリア

※浸水被害に基づく

：台風により浸水したエリアを表示しています。

河川の氾濫などが予想されるエリアになりますので、大雨警報発令時や、集中豪雨な際には、早めの避難を行ってください。

土砂災害

土砂災害警戒区域・ため池浸水エリア

急傾斜・特別警戒区域

土石流・特別警戒区域

急傾斜・警戒区域

土石流・警戒区域

地すべり・警戒区域

ため池浸水エリア

：県の調査の上指定された区域です。

警戒区域：土砂災害の恐れのある区域

特別警戒区域：著しい土砂災害の恐れのある区域

ため池浸水エリア：集中豪雨等によりため池の決壊の恐れがある区域

土砂災害警戒情報

大雨などにより土砂災害（急傾斜、土石流、地滑り）の危険が高まった時に、発表される情報です。

防災マップでは村内の土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域が表示されています。

避難行動ガイド

気象庁は、災害発生の恐れがあるときには「注意報」、またさらに重大な災害が起こる恐れがあるときに「警報」を発表し、警戒を呼びかけます。土砂災害や浸水の恐れのある地域お住まいの方は、これらの情報に注意して、自主的な避難を心掛けましょう。

警戒レベル5になると、既に災害が発生して避難できない状況に陥っている場合がありますので、警戒レベルの低い段階で避難を検討し、行動しましょう。

また、避難に支援を必要とする方は、より早い避難を検討してください。



それぞれの警戒レベルに相当する情報を、早めの避難行動の判断に役立ててください。
村からの避難指示等の発令に留意するとともに、避難指示等が発令されていなくとも自ら避難の判断をしてください。
警戒レベル5の状況では災害が発生して避難できなくなることから、警戒レベル3や4の段階で避難することが重要です。

各種災害について、村が発令する避難情報を5段階に整理しました。

警戒レベル	状 況	住民が取るべき行動	行動を促す情報
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保※1
<警戒レベル4までに必ず避難!>			
4	災害の おそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害の おそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	今後気象状況悪化 のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである

今月は夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動実施期間です

この時期は、夏季特有の暑さや行楽等による疲労、開放感による無謀運転などが増加し交通事故が多発する傾向があります。県民一人一人の交通意識を高め、県民総ぐるみで交通事故防止に努めましょう!

《期 間》

令和6年7月16日(火)～7月25日(木)までの10日間

《運動スローガン》

じゅんぴした? じてん車のるとき ヘルメット

《年間スローガン》

わたります 止まるやさしさ ありがとう

《運動の重点事項》

- (1) こどもと高齢者の交通事故防止
- (2) 自転車の交通事故防止とヘルメット着用・保険等加入の促進
- (3) 飲酒運転の根絶
- (4) 悪質・危険な運転の根絶と横断歩行者の保護
- (5) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

住民課 ☎55-3112